

Entourage 2008 の 導入計画

Entourage 2008 で使用される既定のポート

Entourage 2008 では、標準の通信プロトコルに既定のポートが使用されます。ネットワークおよびアカウントの構成に応じて、次の表に示すポートの一部またはすべてが必要になります。

既定のポート	用途
80	HTTP メール、パブリック フォルダ、連絡先、およびイベントの同期などを実行するために、DAV では HTTP が使用されています。
443	HTTPS SSL (Secure Sockets Layer) を有効にした DAV の場合、SSL による HTTP が使用されます。
53	DNS クエリ Active Directory グローバル カタログ サーバーでユーザー アカウントを検索するために、Entourage から DNS サーバーに DNS クエリが送信されます。
1023 以上	DNS クエリの応答
135	代理権限の割り当て
5000 以上	Microsoft Exchange Server への接続 (Entourage クライアント ユーザーが代理権限の割り当てを行う場合) 詳細については、マイクロソフト サポート技術情報 (KB270836) を参照してください。
3268	LDAP グローバル カタログ検索 グローバル アドレス一覧 (GAL) データを取得するために、Entourage から Active Directory グローバル カタログ サーバーに LDAP クエリが送信されます。
3269	SSL を使用した LDAP グローバル カタログ検索
389	その他の LDAP 検索、および認証とドメイン パスワードの有効期限確認
636	SSL を使用したその他の LDAP 検索、および認証とドメイン パスワードの有効期限確認
25	SMTP および SMTPS (SSL/TLS) 現在、多くの ISP ではポート 465 またはポート 587 が使用されています。
143	IMAP
993	IMAP (SSL)
110	POP
995	POP (SSL)
119	NNTP



既定のポート	用途
563	NNTP (SSL)

Exchange Server とネットワーク要件

Entourage 2004 や Outlook Web Access と同様に、Entourage 2008 では WebDAV が使用されます。WebDAV では、Microsoft Exchange メール アカウントを利用するための接続プロトコルとして HTTP が使用されます。WebDAV を使用して、すべてのフォルダおよびアイテムが同期されます。これには、管理フォルダの同期も含まれます。

注: Microsoft Exchange 2000 Server より前のバージョンの Exchange Server (Microsoft Exchange Server 5.5 など) では WebDAV がサポートされないため、Entourage 2008 と連携することはできません。Microsoft Exchange Server 5.5 に接続するには、Outlook と Remote Desktop Connection Client for Mac を使用します。

ネットワークで次の要件を満たす必要があります。

サーバーの種類	要件
Microsoft Exchange Server を実行するコンピュータ	<ul style="list-style-type: none">• Microsoft Exchange 2000 Server Service Pack 2、Microsoft Exchange Server 2003、または Microsoft Exchange Server 2007• Outlook Web Access• Entourage 2008 で SSL (Secure Sockets Layer) を使用する場合は、Exchange Server で SSL を有効にする必要があります。Entourage 2008 で SSL を有効にする方法については、このドキュメントの英語版「Microsoft Office 2008 for Mac Administrator's Guide」の「Enable Secure Sockets Layer」を参照してください。
ドメイン コントローラ	<ul style="list-style-type: none">• グローバル アドレス一覧 (GAL) にアクセスして、パスワードの期限切れを通知する場合は、LDAP (Lightweight Directory Access Protocol) を有効にする必要があります。
パブリック フォルダ サーバー	<ul style="list-style-type: none">• Exchange 2007 を使用していて、ユーザーが Entourage で代理権限を割り当てられるようにする場合は、パブリック フォルダ サーバーを導入する必要があります。Exchange 2007 でパブリック フォルダ ツリーを作成する方法については、マイクロソフト サポート技術情報 (KB924625) を参照してください。

Active Directory 環境での Entourage 2008 の展開

Active Directory 環境が以下の要件を満たしている場合は、Entourage 2008 でユーザーの Microsoft Exchange アカウントを自動的に構成できます。

コンピュータ	要件
クライアント	<p>アカウント セットアップ アシスタントを使用するコンピュータで Entourage を初めて起動する前に、Mac OS X の [ネットワーク環境設定] の [TCP/IP] タブで、優先 DNS サーバーと検索ドメインを 1 つ以上指定します。この 2 つの値の組み合わせを使用して、ネットワーク上のサーバーが検出されます。DNS サーバーを指定しない場合は、DHCP によって割り当てられたサーバーが使用されます。この場合、アカウント セットアップ アシスタントでサーバーを自動的に検出できないことがあります。</p> <p>アカウントの自動構成に必要な情報が検出される方法については、このドキュメントの英語版「Microsoft Office 2008 for Mac Administrator's Guide」の「How the Account Setup Assistant works」を参照してください。</p>



コンピュータ 要件

サーバー Entourage では、アカウントを自動構成するために、Active Directory 環境の基盤となる DNS サービスが使用されます。Macintosh クライアントが使用する DNS サーバーは、次のいずれかの処理を実行する必要があります。

- DNS サーバーが管理しているドメイン名に対して、Active Directory ドメイン コントローラを識別する DNS リソース レコードを返す。
- ユーザーが Microsoft Exchange アカウントとして入力するドメイン名を解決する。

どちらの場合でも、DNS サーバーは、サポートする Active Directory 名前空間内の名前をすべて解決できます。

Entourage では、Active Directory ドメインのグローバル カタログ サーバーを検出して、Microsoft Exchange アカウントとして指定されたユーザー アカウント情報を認証する必要があります。この処理を行うための基本的な構成は、Active Directory を展開するときに行います。Entourage を展開するとき、Active Directory を再度構成する必要はありません。

重要

厳重にセキュリティ保護された Active Directory 環境では、Active Directory グローバル カタログ サーバーを検出してユーザー アカウントを認証できないことがあります。たとえば、Windows IPsec ポリシー、内蔵ファイアウォール、または認証が必要なプロキシ サーバーを使用している場合などが該当します。

Active Directory の展開の詳細については、Microsoft TechNet Web サイト (technet.microsoft.com) の「[Windows Server 2003 Deployment Guide](#)」(英語)を参照してください。

Exchange Server でサポートされる Entourage 2008 の機能

Entourage 2008 はさまざまな電子メール サーバーと連携できますが、Microsoft Exchange Server 2007 と組み合わせると、より高度な機能を利用できます。たとえば、会議のスケジュールや不在時の設定などです。Exchange Server でサポートされる機能を次の表に示します。

● 対応 ○ 未対応

Entourage 2008 の機能	Exchange 2007	Exchange 2003	Exchange 2000
Kerberos 認証	●	●	●
迷惑メールからの保護とフィッシング詐欺の検出 (詐欺的なリンクやドメインの偽装を検出し、ユーザーをオンライン詐欺から守る)	●	●	●
共有機能 (Microsoft Exchange 予定表、アドレス帳、メール フォルダへの他のユーザーによるアクセスを許可する)	●	●	●
代理人機能 (指定した代理人に Microsoft Exchange 受信トレイ、予定表、アドレス帳へのアクセスを許可し、所有者の代わりに、会議出席依頼やメッセージを送信できるようにする)	●	●	●
Microsoft Exchange パブリック フォルダを使用した、メッセージ、イベント、連絡先の表示および投稿	●	●	●
予定表に入力した仮の予定の管理	●	○	○
不在時のアシスタント (社内向けと社外向けの不在時のメッセージの個別作成、社外向け返信先の制限、不在時の返信期間の設定など)	●	○	○



Entourage 2008 の機能	Exchange 2007	Exchange 2003	Exchange 2000
管理フォルダを使用した、企業のアーカイブ ポリシーの適用	●	○	○
受信メッセージへのメッセージ分類の表示 (分類の例: HIPAA、法的文書、社外秘)	●	○	○
空き時間情報の詳細 (件名と場所) 表示	●	○	○

Microsoft Exchange Server 2007、Microsoft Exchange Server 2003、Microsoft Exchange 2000 Server の機能の比較については、Microsoft Web サイト (www.microsoft.com/japan) の「[Exchange Server のバージョンの比較](#)」を参照してください。

Entourage 2008 と Outlook 2007 の相違点

Entourage 2008 と Microsoft Office Outlook 2007 の相違点を次の表に示します。

機能	Entourage 2008 での有無	Outlook 2007 での有無
Exchange サーバーとの通信	あり メール、連絡先、予定表を管理するために、WebDAV プロトコルを使用して Exchange サーバーと通信します。	あり MAPI ベースのアーキテクチャを使用して Exchange サーバーと通信します。
オフラインでのグローバル アドレス一覧 (GAL) へのアクセス	なし	あり
Outlook フォーム、投票ボタン、受信者の追跡	なし	あり
RTF 形式の使用	作成/送信: なし 受信: Entourage クライアント宛てに送信された RTF 形式のメッセージは、Exchange サーバーで HTML またはテキスト形式に変換されます。	あり
サーバー ベースのルールの作成および変更	なし サーバー ベースのルールの作成については、このドキュメントの英語版「Microsoft Office 2008 for Mac Administrator's Guide」の「 How e-mail rules work in Entourage 2008 」を参照してください。	あり
仕事、およびメモ アイテムの Exchange サーバーとの同期	なし 同期については、このドキュメントの英語版「Microsoft Office 2008 for Mac Administrator's Guide」の「 How information is synchronized between Entourage 2008 and Exchange Server 」を参照してください。	あり
Exchange サーバーの配布リストの管理	なし	あり

- Entourage の購読パブリック フォルダと、Outlook でお気に入りに設定したパブリック フォルダは、自動的には対応付けられません。



- Entourage の個人用配布リスト、分類、およびプロジェクトは、Outlook では利用できません。
- S/MIME 証明書、および連絡先の写真は、Entourage と Outlook 間で同期することはできません。

このドキュメントに記載されている情報 (URL などのインターネット Web サイトに関する情報を含む) は、情報提供の目的で発行されているものであり、将来予告なしに変更することがあります。

別途マイクロソフトのライセンス契約上に明示の規定のない限り、このドキュメントはこれらの特許、商標、著作権、またはその他の無体財産権に関する権利をお客様に許諾するものではありません。

Microsoft、Excel、Entourage、PowerPoint は、米国 Microsoft Corporation およびその関連会社の登録商標または商標です。

Apple、Apple ロゴ、Mac、Mac OS は、米国 Apple Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

© 2008 Microsoft Corporation. All rights reserved.